

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年6月24日

事業所名:HARULAND

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		適切に確保しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		適切に確保しています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		手すり、スロープ等を付けて対応しています。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		月に2回ミーティングを行い、振り返りも行っていきます。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎年5月に配布し、意向を確認し支援を行っています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		各施設の紹介ページの下段に設けています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		対策を検討中です。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		年間計画を立て、定期的に研修を行っています。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		アンケートを配布し面談した上で計画書を作成しています。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		適切に行っています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		正規職員が中心となり学年に合わせたプログラムを作成しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		正規職員1人1人が相違するよう考え工夫しています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		安全面に配慮し長期休暇でしかできないことを行っています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		児童の年齢、正確に合わせて作成しています。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		職員全員が揃ってから役割、注意事項を確認しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		支援終了後に伝達ノートを記入し振り返りをしています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		連絡帳、伝達ノートを用いて適切に行っています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		6か月に1回モニタリングを行っています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		<input type="radio"/>	様々な活動を組み合わせています。		
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		児童発達管理責任者、又は管理者が参加しています。		
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>		保護者の方と協力して各学校の担任の先生から情報を共有し連携しています。		
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>	現在、医療的ケアが必要な児童は在籍していません。		

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		情報共有に努めています。とくに児相案件の場合は密に行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当者がおらずどちらとも言えないが今後体制を整えていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			連携を図り研修の機会があれば参加させていただきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	公園に行った際、職員が間に入り同学年の児童と一緒に遊んでいます。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		市の取り組みや研修には積極的に参加させていただいています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		児童の課題や状況を日頃から保護者とコミュニケーションを図りながら情報共有しやすい関係作りに努めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	年に2回面談を行っています。今年度はコロナの影響で電話での面談になりました。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に必ず説明を行っています。受給者証に定められた金額以外は頂いていないのでトラブルは起きていません。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談を受けた場合は電話や個別に面談の機会を設ける等して助言やサポートを行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		行えていないので今後の課題にしていきたいです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情、相談処理マニュアルを作成しそれに基づいて迅速に対応し報告書を作成し保護者様へその日の内に解決できるよう努めています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		HPのブログを定期的に更新し、日々の児童の様子や情事を公表しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○		全職員に個人情報の取り扱いについての指導を行い管理の仕方も徹底しています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		分かりやすいよう努力はしているが特別な取り組みは行っていません。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域住民参加の行事等は行っておらず今後の課題にしていきたい。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		職員への周知は徹底しているが保護者様への周知は十分ではないので周知に努めます。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回消防、避難訓練を行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年に1回虐待防止に関する研修を行っております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束は行っていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーについては保護者様を通じて医師の指示書に基づき適切に対処していきます。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット報告書を作成し職員内での共有を図っています。		